

## 「ご注意ください！」 ノロウイルスによる 食中毒

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、一年を通して発生していますが、特に冬季に流行します。ノロウイルスは手指や食品などを介して、経口で感染し、ヒトの腸管で増殖し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。健康な方は軽症で回復しますが、子どもやお年寄りなどでは重症化したり、吐ぶつを誤って気道に詰まらせて死亡することがあります。ノロウイルスについてはワクチンがなく、また、治療は輸液などの対症療法に限られます。

### 予防対策

- 患者のふん便や吐ぶつには大量のウイルスが排出されるので、
- (1)食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗いましょう。
- (2)下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。

(3)胃腸炎患者に接する方は患者のふん便や吐ぶつを適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。

○特に子どもやお年寄りなどの抵抗力の弱い方は、加熱が必要な食品は中心部までしっかりと加熱して食べましょう。また、調理器具等は使用後に洗浄、殺菌しましょう。(厚生労働省ホームページより) 詳しくは、厚生労働省HP「ノロウイルスに関するQ&A」をご覧ください。  
<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>

## 「子どもの予防接種 ワンストップ」

平成25年3月31日まで無料で接種できる予防接種は次のとおりです。お子さんの感染症予防や二次感染予防のため、冬休みを利用して予防接種を受けましょう。

- MR(麻しん・風しん)
- 年長児：小学校就学前の年度内
- 中学1年生：13歳となる日の属する年度内の方(事情により、中学校で集団接種でき

なかった方は医療機関で個別に接種してください。)  
 ○高校3年生：18歳となる日の属する年度内の方

■二種混合(ジフテリア・破傷風)

○小学6年生

○小学6年生

○中学1年生

接種にあたっては、接種スケジュールをよくご確認のうえ、事前に医療機関へ電話予約をしてください。

当日は、母子健康手帳、予防票、保険証をご持参ください。

■問い合わせ先  
 健康増進課 ☎(52)11116

## 「子宮頸がん検診(無料)はお済ですか?」

20歳以上の女性の方は、無料で子宮頸がん検診を受けることができます。

近年、20歳後半から30歳代に急増し、若い女性の発症率が増加傾向にあります。早期発見すれば治る可能性が高い病気です。大切な命の危険性を少しでも軽減できるよう子宮頸がん検診を受けましょう。

なお、検診を受ける方法は集団検診と個別医療機関による検診の2通りがあります。

### ■集団検診

下野市で実施している集団検診です。事前に健康増進課へ予約してください。

### ■個別医療機関による検診

平成25年2月末日まで実施しています。指定の医療機関に予約をし、受診券(クーポン券)をお持ちの方はクーポン券)を持参のうえ受診してください。

※集団検診の日程については16ページ「保健メモ」をご覧ください。子宮頸がん以外も受けられます。個別検診が可能な医療機関については、健康増進課までお問い合わせください。

### ■問い合わせ先

健康増進課 ☎(52)11116

## 「1・2月は「私たちの 献血」キャンペーン 月間です」

冬場から春先にかけては、年間で最も輸血用血液が不足しがちです。また、少子高齢化により、健康で若い皆さんの献血への協力が求めら

れています。

新成人の皆さん、「私たちの記念」に献血に行きましよう!

### ■期間

1月1日(火)～2月28日(木)

### ■献血会場

栃木県赤十字血液センター、うつのみや大通り献血ルーム

※献血会場については、栃木県赤十字血液センターのホームページ(<http://www.jrcbc.jp/>)をご覧ください。

### ■献血できる方

・16歳から69歳までの健康な方(65歳以上の献血については、60歳から64歳の間に献血経験がある方)

・1980年から1996年までの間に通算1か月(31日)以上のイギリス滞在歴のない方

・海外から帰国後4週間が経過している方

### ■問い合わせ先

健康増進課 ☎(52)11116